

2016年12月1日

各位

株式会社りそな銀行
株式会社埼玉りそな銀行
株式会社近畿大阪銀行

中小企業向け「健康経営」実践ツール「KENCO SUPPORT PROGRAM」への参画について

りそなグループのりそな銀行(社長 東 和浩)、埼玉りそな銀行(社長 池田 一義)、近畿大阪銀行(社長 中前 公志)は、大同生命保険(社長 工藤 稔)およびバリューHR(社長 藤田 美智雄)が中小企業による「健康経営※1」の実践を目的に開発した「KENCO SUPPORT PROGRAM」に協力企業として参画します。

本プログラムへの参画を通じて、「健康経営」への取組みを支援するとともに、中小企業とそのすべての従業員が元気に活躍できる社会づくりを目指し、商品・サービスの充実に取り組んでまいります。

▶ りそなスマート口座を通じた各種サービスの提供

「りそなスマートストア」におけるスマート口座※2を通じた各種サービスを提供することにより、本プログラムに参加する中小企業およびその従業員の皆さまが、より便利で身近にご利用いただけるよう支援します。まずは、口座開設時や本プログラム内でのスマート口座を通じた決済時に「りそなクラブポイント」を進呈し、健康増進の取組みをサポートします。

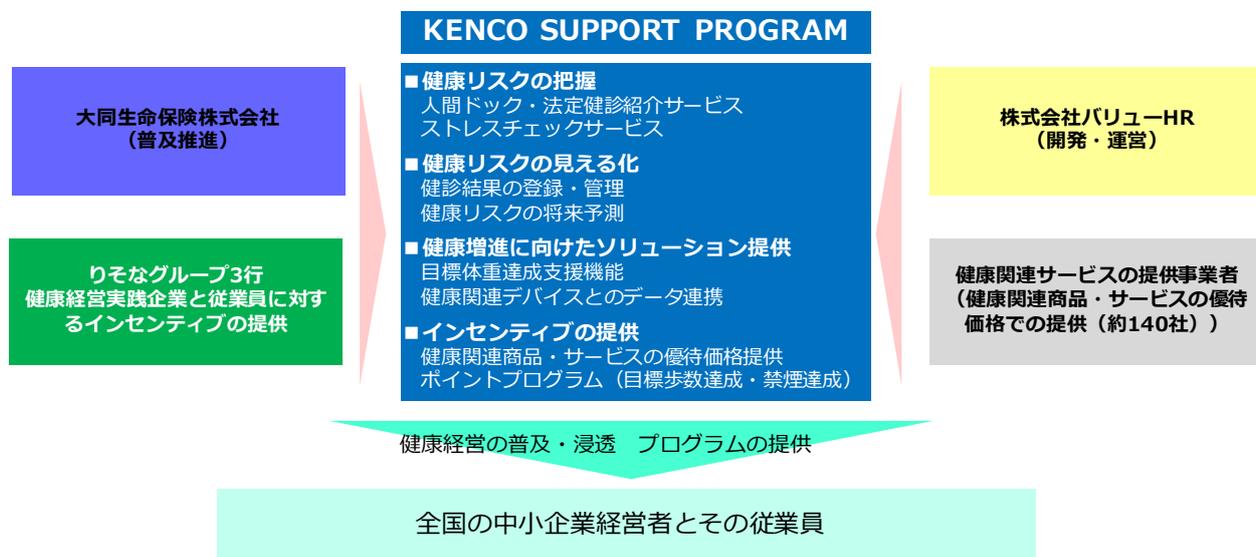
※1：企業が従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に従業員の健康管理・健康づくりを実践することです。
「健康経営」は特定非営利活動法人 健康経営研究会の登録商標です。

※2：スマートフォンから簡単に口座開設が可能。専用のスマホアプリや「どこでも通帳アプリ」で口座の残高や入出金明細が確認できるほか、「アプリ内振込」機能により振込手続きも簡単に完了します。

「KENCO SUPPORT PROGRAM」の概要

わが国の少子高齢化による生産人口の減少等社会環境の変化を受けて、企業における労働生産性の向上・健康増進の重要性が高まっており、「健康経営」に取り組む企業が増加しています。

本プログラムでは、専門技術とノウハウを持つ複数企業・団体と協働しながら、中小企業の事業主や従業員の健康増進を総合的にサポートします。



以上